

---

三島市長定例記者会見資料  
平成29年7月  
月間行事予定



ボンジュール！みしまコロツケ！  
みしまコロツケ販売開始

日時 平成29年6月23日(金)  
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室

---



## 旧中央幼稚園を活用した新たな事業の最優秀提案者が決定

三島市中央町に位置する旧中央幼稚園跡地は、大通り商店街を中心とした三島市における商業の重要拠点であり、三島駅及び三嶋大社を結ぶ街中の結節点として回遊性を持たせる上で、「ガーデンシティによる街づくり」を基本とした自然豊かで人々の活気あふれる街づくりの中心と位置づけられる場所となります。

このような中で、三島市では旧園舎の建物等を活用し、民間事業者の提案による「にぎわいの創出」及び「交流人口の拡大」を図ろうとするため、提案競技による賃借人を募集しておりましたが、この度最優秀提案者が決定しました。

今後更なるにぎわいの創出と交流人口の拡大が見込まれます。また、ガーデンシティによるまちづくりが進むものと期待され、地域資源を最大限に生かした水と緑の拠点として生まれ変わります。

### ポイント 事業計画の基本方針、コンセプト「地域の未来をつくる人をつくる」

- 「カフェ」「キッチン付きイベントスペース」「コワーキングスペース」「高校生の部室」「みんなの広場」の5つの場を提供し、人々が集いやすいよう軒先空間と屋外空間の整備に力を注ぎ、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層が利用できる場となり、まちのにぎわいを創出します。
- 道路側の樹木を残し、緑豊かな外部空間とすることで地域の環境や景観に配慮した空間に生まれ変わります。
- 「カフェ」や「コワーキングスペース」により雇用の創出を図り、「高校生の部室」においては長期的に高校生がここでの活動に参加することで、将来の三島を担う人材育成に努めます。

### 1 最優秀提案者

加和太建設株式会社（三島市文教町 1-5-15）

### 2 提案概要

- ・貸付料 4,152,000円（年額）
- ・提案概要 中央幼稚園というかつて三島の教育を担った歴史ある場所を再整備し、三島の未来を担う人材の育成を通して多様性とチャレンジの場を生み出し、にぎわいの創出を展開していきます。
- ・建物概要 鉄骨造平屋建（リノベーション）



【イメージ図】

### 3 審査結果概要

- ・別添資料のとおり

三島市財政経営部管財課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：内田英胤  
 TEL. 055-983-2623 FAX. 055-973-5722 e-mail : kanzai@city.mishima.shizuoka.jp

三島市中央町周辺にぎわい創出事業提案競技に係る審査結果について

平成 29 年 2 月 22 日から募集を開始した本件について、次のとおり最優秀提案者を決定しました。

件名	三島市中央町周辺にぎわい創出事業
対象地及び貸付物件	三島市中央町 1587 番 公募面積 843.43 m <sup>2</sup> のうち 805.40 m <sup>2</sup> 家屋番号 1587 番 鉄骨造平屋建て 延床面積 244.80 m <sup>2</sup>
最優秀提案者 (賃借人候補者)	加和太建設株式会社
選定理由	<p>本件は、応募者から事業提案及び価格提案の 2 つの審査により、総合評価を行うことによって、より優れた提案者を選定する方式を採用した。</p> <p>応募書類及びヒアリングによる審査を三島市中央町周辺にぎわい創出事業提案競技審査会において実施し、募集要項に基づき評価を行った。</p> <p>価格提案審査において最低貸付料を下回っていないこと及び事業提案審査に対する評価のいずれの項目も「E 不適當である」に該当するものがなく、併せて評価の得点の合計が 81.0 点であり、失格となる 50 点を超えていたことから上記の者を最優秀提案者として決定した。</p> <p>なお、最優秀提案者決定の事業提案及び価格提案の評価の結果は、別紙のとおりである。</p>
スケジュール	<p>募集開始 平成 29 年 5 月 8 日</p> <p>募集締切 平成 29 年 5 月 16 日</p> <p>応募者資格要件・提案貸付料審査 平成 29 年 5 月 26 日</p> <p>事業提案・価格提案審査 平成 29 年 5 月 31 日</p> <p>審査結果報告 平成 29 年 6 月 8 日</p> <p>市による最優秀提案者決定 平成 29 年 6 月 9 日</p>

## 別紙

## 三島市中央町周辺にぎわい創出事業提案競技審査会審査項目評価結果

応募者	加和太建設株式会社
1 事業提案評価点	61.0 点
2 提案価格評価点	20.0 点
総合評価点	81.0 点
評価順位	1 位
経営能力及び類似実績に関する評価	<p>加和太建設株式会社は、コア事業である建設事業を核に、地域密着型の不動産開発事業も行い高い収益性を維持している。</p> <p>類似実績についても、伊豆ゲートウェイ（道の駅）や大社の杜みしまなど魅力的な地域づくり、活性化に貢献している。</p>
にぎわいの創出及び交流人口の拡大について	<p>『地域の底上げ』と『トップランナーの輩出』という二つの目標を達成するために、三島の未来を担う人材の育成を通して、多様性とチャレンジの場を生み出し地域のにぎわいの創出を目指した計画とのことであり、確かに将来的に三島市のにぎわいづくりに資する人材の育成という視点では一定の評価はできるが、直ちに、にぎわいにつなげるという観点では「カフェ」以外の部分は弱い。しかしながら、「キッチン付きイベントスペース」や「みんなの広場」の活用によっては、にぎわい創出機能を高めることが可能となり、これらのスペースの柔軟的な活用やにぎわいにつながる活用を運営者側が自ら行うことも考えているとのことであり、その姿勢は評価できる。</p> <p>また、改修にあたっては、既存の旧幼稚園の持つ雰囲気を残しながら、人々が集いやすいよう軒先空間と屋外空間の整備を予定しており、地域の環境や風紀を阻害しない計画であり、透明性の高いデザインである点も評価できる。</p>
ガーデンシティみしまの街づくりについて	<p>道路側の既存樹木を残し、園庭部分も芝生化を予定するなど、緑豊かな外部空間を整備する施設計画としている。さらに、花が添えられることにより、ガーデンシティみしまの街づくりと整合し、華やかさと癒しの空間が創出されることが期待できる。</p>
雇用の創出や周辺事業者への経済波及について	<p>短期的には、カフェやコワーキングスペースの運営で雇用を生み出し、中期的には、イベントに参加した人や事業サポートを受けた人が実際に街で活動を開始することにより経済効果が期待できる。長期的には、高校生がここでの活動に参加することで、将来の三島を担う人材を育成し、将来への投資を図っている点も評価できる。</p>

<p>NPO法人との関連について</p>	<p>施設整備に関しては、加和太建設株式会社が事業主体となり、NPO法人みしまびとに施設計画及び運営を委託する計画となっている。</p> <p>NPO法人みしまびとは、映画「感う After the Rain」や地域のイベントにも積極的に関わり、三島の街づくりに貢献していると評価できる。</p>
<p>全般的な評価</p>	<p>かつて三島の教育を担った歴史ある場所を、三島の未来を担う人材育成や地域の底上げの場に再整備する提案となっており、多様性とチャレンジの場を生み出していく独自性のある計画として高く評価できる。</p> <p>また、これらの独自性が話題となることにより、市内外から訪れる人が多くなることも期待でき、本市にとって新たなスタイルのにぎわいの場を期待できる提案である。</p>

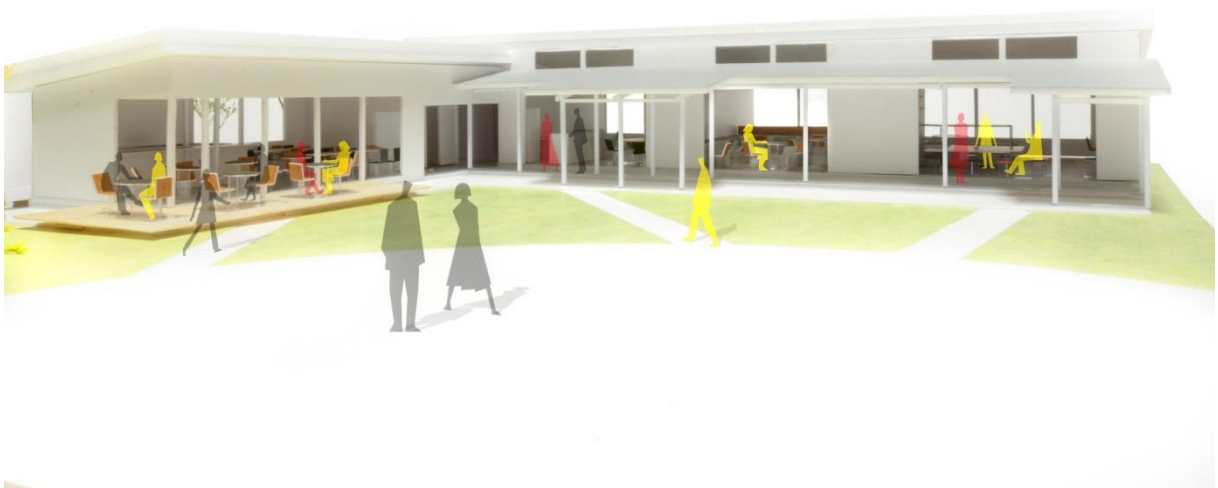


【イメージ図】





【平面図】



【外観図】

※設計 株式会社成瀬・猪熊建築設計事務所  
※運営委託 NPO法人 みしまびと

三島市内の事業者の皆さまへ

**今後の少量排出事業者制度の在り方に関する説明会**

～事業活動に伴うごみの減量や適正処理のために～

事業活動に伴い事務所や工場、店舗等から出る事業系ごみは、事業者自らの責任において適正に処理するよう、廃棄物処理法で定められていますが、三島市では、1回のごみ排出量（一般廃棄物に限る）が10kg以下の少量排出事業者（個人商店等を含む）は、自治会長や町内会長の承認を得た上で市に届出書を提出することにより、市指定の家庭用ごみ袋を使用して地域の集積所にごみを排出することができ、市による収集・運搬・処分によりごみを処理することができるとしております。

しかし、この制度は、制定から20年以上が経過しており、法の趣旨に即していないだけでなく、三島市のごみ処理量が多い一因となっているほか、清掃センターに直接ごみを持ち込み、手数料を納めている事業者と費用負担の面で公平性を欠く状況にあるなど問題を抱えているため、平成29年3月27日に、市の諮問機関である「三島市廃棄物処理対策審議会」から制度を改正するよう答申がありました。

今後市では、答申内容を踏まえ制度改正に向けた手続きを進めていきますが、制度改正を行う前に市民や事業者の皆さまに対し説明会を開催します。

説明会では、現行制度の内容や問題点、審議会からの答申内容とあわせ、三島市のごみ処理の現状や課題、適正な事業系ごみの処理方法などについても説明を行います。

**ここがポイント！ 【答申内容（抜粋）】**

- ごみ処理費用を上乗せした事業者用ごみ袋等での排出を義務づけた上で、地域の集積所にごみを排出できる制度を継続するよう、制度を改正すべきである。  
(金額 20ℓ袋…1枚40円 30ℓ袋…1枚60円 45ℓ袋…1枚90円)
- 制度改正の時期については、十分な周知活動を行った上で、平成30年4月1日の施行を目的に条例改正等の手続きを進めることが適当である。

**1 日時・場所 等**

とき		ところ(定員)	とき		ところ(定員)
7月26日(水)	夜間	北上文化プラザ多目的ホール(100人)	8月14日(月)	午前	社会福祉会館大会議室(180人)
7月27日(木)	午後	錦田公民館講堂(100人)	8月18日(金)	夜間	錦田公民館講堂(100人)
8月1日(火)	午後	中郷文化プラザ多目的ホール(200人)	8月21日(月)	午前	北上文化プラザ多目的ホール(100人)
8月3日(木)	夜間	中郷文化プラザ多目的ホール(200人)	8月22日(火)	夜間	中郷文化プラザ多目的ホール(200人)
8月4日(金)	午前	錦田公民館講堂(100人)	8月25日(金)	午後	北上文化プラザ多目的ホール(100人)
8月7日(月)	夜間	社会福祉会館大会議室(180人)	8月30日(水)	午前	中郷文化プラザ多目的ホール(200人)
8月8日(火)	夜間	錦田公民館講堂(100人)	9月1日(金)	夜間	社会福祉会館大会議室(180人)
8月10日(木)	夜間	北上文化プラザ多目的ホール(100人)	9月4日(月)	午後	社会福祉会館大会議室(180人)

午前…10:00～11:30 午後…14:00～15:30 夜間…19:00～20:30

&lt;対象&gt;三島市内で事業を営んでいる人、三島市内在住の人

&lt;申込み&gt;不要（直接会場へお越しください）

&lt;その他&gt;社会福祉会館には駐車場がありません。また、その他の会場の駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂の洞4703-94 担当：井上篤  
TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994  
e-mail : haitai@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



“三島馬鈴薯” G I（地理的表示）登録記念

## いもフェス

～約1ヵ月のみの幻の馬鈴薯が旬を迎えました～

水はけの良い肥沃な火山灰土壌を生かし、手間暇かけて育てられた「三島馬鈴薯」。  
昨年10月に国のGI（地理的表示）産品に登録されてから、初めての出荷の季節を迎えました。  
皆様に三島馬鈴薯を一層知っていただくため「“三島馬鈴薯” G I 登録記念～いもフェス～」を開催します。

### ここがポイント！

- 三島馬鈴薯の出荷は7月から8月にかけて。G Iに登録されて、初めて迎える出荷の季節です。
- 箱根西麓三島野菜を使用している飲食店による三島馬鈴薯メニューをご賞味いただけます。
- 三島馬鈴薯詰め放題や全国初？馬鈴薯のクレーンゲームに挑戦。
- 三島馬鈴薯の「いもまき」も実施。

### 1 日時・場所

平成29年7月1日（土） 午前9時30分～午後2時 三嶋大社境内

### 2 イベント内容

- ・箱根西麓三島野菜を使用している飲食店による馬鈴薯メニューの出店
- ・三島馬鈴薯の詰め放題
- ・三島馬鈴薯のクレーンゲーム
- ・三島馬鈴薯のいもまき（午前9時30分 セレモニー終了後）
- ・箱根西麓三島野菜ラッピングトラックのお披露目
- ・三島コロケ販売
- ・三島馬鈴薯・野菜販売

### 3 地理的表示（GI）保護制度とは

気候や風土などの生産地の特性と、それらと結びついた伝統的生産方法により、高い品質と評価を獲得した産品の名称（地理的表示）を知的財産として、国が保護する制度です。

登録産品は地域ブランド産品として、「GIマーク」により他の産品と差別化されます。

三島馬鈴薯は県内産品で初めて（全国18番目）に登録されました。



三島市産業文化部農政課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：若狭大二郎  
TEL. 055-983-2652 FAX. 055-981-7720  
e-mail : nousei@city.mishima.shizuoka.jp





せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

誕生から9周年

## ボンジュール！みしまコロッケ ～地理的表示GI“三島馬鈴薯”を使用～

毎年恒例の「みしまコロッケ」のお誕生日を祝うイベントです。今年で誕生から9周年を迎える「みしまコロッケ」。原料となる三島馬鈴薯（メイクイン）の生産が盛んな地区のある「三島スカイウォーク」で開催します。

### ここがポイント！

- 「クレシェ&小坂真智子」が演奏し、錦田保育園児たちが踊る「みしまコロッケンロール」
- 先着200名限定！「みしまコロッケ」の無料配布

### 1 日時・場所

平成29年7月11日（火）  
午前10時30分～11時00分  
箱根西麓・三島大吊橋「三島スカイウォーク」

### 2 内容

- ・「クレシェ&小坂真智子」と錦田保育園児による「みしまコロッケンロール」披露
- ・「みしまコロッケ」の無料配布（先着200名）



### 3 「みしまコロッケ」とは

- ・標高50メートル以上の箱根西麓地区で生産される三島馬鈴薯というじゃがいも（メイクイン）を使うことが条件です。品質の高さが評価されている三島馬鈴薯を、市内外の方に味わってもらいたいという思いから、平成20年7月に「みしまコロッケ」が誕生しました。

### 4 「みしまコロッケ」認定店数

- ・平成29年6月1日現在の市内認定店は96店です。
- ・「みしまコロッケ」は認定店でのみ購入できます。のぼり旗が目印です

### 5 主催

みしまコロッケの会

【事務局】三島市北田町4-47（三島市役所産業文化部商工観光課内）



三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：林  
TEL. 055-983-2766 FAX. 055-983-2754  
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



農林水産省補助事業

**健康な食生活を支える地域・産業づくり推進事業**

～あずさ監査法人・(株)タニタとの全国初の取り組み事業～

三島市はスマートウェルネスの一環として食による健康づくりを進めています。その中で、今回は農林水産省の補助事業の一つである、機能的農産物等の食による健康都市づくりの支援を目的とした「健康な食生活を支える地域・産業づくり推進事業」に参加することとなりました。

当事業は、参加者が事業参加時に食習慣に関する調査を受け、1か月間アプリを使って食事記録をつけながら管理栄養士よりコメントをもらい、どのように食習慣が変化するかをみる実証実験となります。

この事業に参加するにあたり、当該補助金の交付を受けるあずさ監査法人と、三島市が協定を締結している(株)タニタの協力を得ており、特に(株)タニタからは管理栄養士の派遣を受け、参加者との個人面談、食事記録へのコメントをしていただきます。

**ここがポイント！**

- 農水省の補助事業として、あずさ監査法人、(株)タニタとの全国初の取り組み事業となります。
- 参加者には合計2,000円分の金券を贈呈します！
- (株)タニタの管理栄養士から、毎日の食事について直接コメントがもらえます！
- スマホの専用アプリを使った食事記録のため、記録も簡単です！このアプリは、タニタ特製のアプリで、参加した人しか使えない限定アプリです。
- 参加者にはみしまタニタ健康クラブの活動量計も無料で貸し出しをします！

**1 日時**

事業説明会：7月22日（土） 午前10時～12時（説明会前に体組成測定あり）

個人面接：8月6日（日）または7日（月）のうち指定された20分程度

事後評価：9月10日（日）午前10時～12時

**2 場所** 三島市立保健センター**3 事業内容**

- ・食習慣情報の調査（事前・事後の計2回）
- ・専用アプリを使って食事の記録（1か月間毎日）
- ・タニタ管理栄養士から提供をうけたメニューの活用
- ・タニタの活動量計を持ち、体組成、歩数の記録を行う。

※事前説明会、事後評価に参加していただくと、1,000円ずつ合計2,000円の金券をプレゼント！

**4 対象**

市内在住の方またはみしまタニタ健康クラブ会員の方 50名（要申込み）

（ただし、全日程参加でき、スマートフォンでアプリを使える方）

※使用可能なスマートフォン：Android4.1以上、またはiphone6,6s,7でIOS 8.0以上のもの

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：千葉 牧子  
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896  
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp

## 災害時における各種協定の締結について

～2社1団体との協定締結～

大規模災害時は、自治体単独では対応できることには限界があるため、様々な団体の協力が必要不可欠であるという教訓のもと、東日本大震災以降、6年間で民間事業者や関係機関・団体と災害協定を42件締結してきました。このたび、3団体と災害協定を締結します。

### ここがポイント！

- 東日本大震災以降6年間で、民間事業者との協定、覚書締結数は45件目となり、震災前に締結した協定と合計で98件目となる
- 防災関係機関からの受援拠点として三島スカイウォークの利用
- 協定締結2団体目となる鍼灸・マッサージ施術等の実施より、避難者のストレス緩和や災害対応従事者の疲労回復の支援が一層期待できる

### 1 災害発生時における三島市と三島市内郵便局の協力に関する協定（再締結）

日時：平成29年6月29日（木） 午前11時15分～

場所：市長応接室（三島市役所本館 2階）

締結先：日本郵便株式会社三島郵便局及び中央町郵便局

協定内容：緊急車両等としての車両提供、提供に同意した被災者の避難先リスト等の情報の相互提供、郵便局ネットワークを活用した広報活動、郵便業務に係る災害特別事務取扱 他

### 2 大規模災害時における施設等の提供に関する協定

日時：平成29年7月3日（月） 午前10時～

場所：市長応接室（三島市役所本館 2階）

締結先：株式会社フジコー

協定内容：防災関係機関の活動拠点、帰宅困難者の一時待機場所等としての三島スカイウォークの施設利用



【三島スカイウォーク】

### 3 大規模災害時における鍼灸・マッサージ施術等の支援に関する協定

日時：平成29年7月3日（月） 午後2時～

場所：市長応接室（三島市役所本館 2階）

締結先：公益社団法人静岡県鍼灸師会東部支部

協定内容：避難所等における鍼灸・マッサージ施術、エコノミークラス症候群等の予防指導、災害対応従事者の疲労回復の支援の実施

※平成29年2月に公益社団法人静岡県鍼灸師会・三島と協定締結したが、新たに当団体と締結するものです。

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：畠 孝幸  
TEL. 055-983-2650 FAX. 055-981-7720  
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

## 三島市遺体措置訓練

～遺体収容所となる北上文化プラザでの実地訓練～

三島市遺体措置計画（平成 29 年 3 月改訂）の実効性を確保するため、遺体収容所である北上文化プラザを使用し、会場の設営及び遺体措置の手順を関係機関とともに実施します。

### ここがポイント！

- 遺体措置に携わる関係機関が参加し遺体措置の手順及び役割分担の確認。
- 検視・検案や遺体の処置など実地の訓練を実施。
- 三島市遺体措置計画に基づいた訓練による実効性の確認と検証。

### 1 日時・会場

平成 29 年 7 月 2 日（日） 午前 9 時 30 分～11 時 30 分  
北上文化プラザ（三島市萩 312 番地）

### 2 訓練参加団体（予定）

三島警察署、静岡県、一般社団法人三島市医師会、一般社団法人三島市歯科医師会、葬祭業者、静岡県霊柩自動車協会、三島函南広域行政組合立みしま聖苑、三島市

### 3 訓練内容

時間	内容	説明
9:30	開会・訓練内容説明	
9:40	遺体収容所開設	実際の会場のレイアウトの設営を備え付けの準備物を使用し設営する
10:10	遺体の措置の実施	遺体収容→総合受付→検視・検案→遺体処置→遺体安置→遺体の引渡し
11:00	意見交換	検証事項 ・遺体措置の手順及び関係機関の役割分担 ・会場のレイアウト、準備物
11:30	解散	

### 4 これまでの経過

- ・平成 27 年 8 月 三島市遺体措置計画全面改訂
- ・平成 27 年 11 月 三島市遺体措置訓練実施
- ・平成 29 年 1 月 三島市災害時遺体措置関係機関連絡会開催（訓練に基づく計画の検証）
- ・平成 29 年 3 月 三島市遺体措置計画一部改訂



【前回の遺体措置訓練】

三島市企画戦略部危機管理課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：畠 孝幸  
TEL. 055-983-2650 FAX. 055-981-7720  
e-mail : kiki@city.mishima.shizuoka.jp

## 平成29年度 地域行政懇談会

～三島市の課題を共有し、未来に向けて考えましょう～

三島市では、協働のまちづくりを推進するため、平成26年度から地域行政懇談会を開催しています。市が中長期的に取り組むべき課題を市民の皆様と共有し、提案や意見をいただくことにより、今後の課題解決へ結びつけていきます。

### ここがポイント！

- 平成29年度のテーマは、市民の皆様にも身近な課題となっています。
- テーマに関する取り組み事例等について、具体的に紹介します。
- 三島市長が現状や取り組みを直接説明します。

### 1 テーマ

- ・テーマ1 住まいに関する取り組みについて～安全・安心・美しいまちを目指して～  
ごみ・空家・家屋耐震化等について考えます。
- ・テーマ2 超高齢社会における地域の取り組みについて～未来を見据えた取り組みを考える～  
介護予防への取り組みや高齢者の居場所づくり等を考えます。

### 2 開催日時及び会場

開催日	開催時間	会場	対象地区
7月28日(金)	午後7時から午後8時30分	錦田公民館 2階講堂	錦田地区
8月25日(金)	午後7時から午後8時30分	中郷文化プラザ 2階多目的ホール	中郷地区
8月28日(月)	午後7時から午後8時30分	社会福祉会館 4階 大会議室	旧市内
8月31日(木)	午後7時から午後8時30分	北上文化プラザ 1階多目的ホール	北上地区

### 3 対象者

各回、対象地区の市民の皆様を主な対象としています。ただし、他地区の方も参加可能です。

### 4 コーディネーター

静岡大学 人文社会学部 学部長 日詰一幸 教授

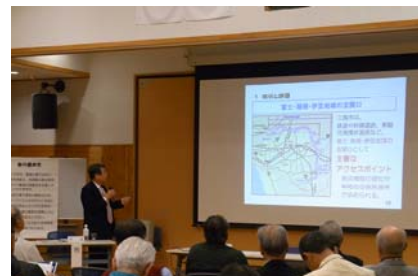
### 5 参加の申し込み

電話又はメールで三島市行政課までお申込みください。

(参加希望日、氏名、住所、年齢、電話番号)

当日の飛び入り参加も可能です。

定員 50名程度。



【写真：平成28年度地域行政懇談会より】

三島市企画戦略部行政課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：石井 昌宏  
TEL. 055-983-2615 FAX. 055-973-5722  
e-mail : gyousei@city.mishima.shizuoka.jp



補助金を通じて支援する採択団体が決定

## 子育て支援・文化活動・人口減少対策 合同キックオフセレモニー ～「子育て支援」、「文化活動」、「人口減少対策」に取り組む団体の活動がスタート～

三島市では、市民のみなさんが誇りと愛着を持てる地域社会を実現するため、市民グループやNPO法人、事業所のみなさんが実施する取り組みを、補助金を通じて支援する「子育て支援団体等活動費補助事業」、「みしまの文化百花繚乱活動費補助事業」並びに「市民主体のまちづくり活動費補助事業」を実施しております。

この3事業について、本年度の採択事業が決定し、下記のとおり採択団体への事業認定証の交付等を行うキックオフセレモニーを開催いたします。

### ここがポイント！

- 「子育て支援団体等活動費補助事業」、「みしまの文化百花繚乱活動費補助事業」、「市民主体のまちづくり活動費補助事業」の合同キックオフセレモニー。昨年度までは個別開催でした。
- 募集期限を5月31日に統一して募集を実施。3補助事業合わせて15団体の応募がありました。
- 「子育て支援」、「文化活動」、「人口減少対策」をテーマにした活動がこれから実施されます。

### 1 日時・場所

平成29年7月6日（木）午前10時～ 三島市役所大社町別館防災研修室（三島市大社町1-10）

### 2 補助事業

#### (1) 子育て支援団体等活動費補助事業

平成26年度より、子育て支援活動を行う団体の事業に、5万円を限度として補助金を交付します。子育て・子育てを地域社会全体で支える活動が充実・拡大することで、「地域の子育て力」が高まることを目的としています。

平成29年度は、5団体より応募があり、そのうち3団体を採択します。

#### (2) みしまの文化百花繚乱活動費補助事業

平成28年度より、「創造力あふれる人とまち・みしま」をめざして実施している登録参加型市民文化フェスティバル「みしまの文化百花繚乱2017」に登録したプログラムで補助金の交付要望があったものに、10万円を限度に交付します。

平成29年度は6団体より応募があり、6月26日（月）に審査会を開催し、採択事業を決定する予定です。

#### (3) 市民主体のまちづくり活動費補助事業

平成25年度より、市民団体等が、自ら進んで企画・立案、実施する新たな取り組みを支援することを目的に補助金を交付します。

平成29年度は「人口減少対策」をテーマに移住・定住、結婚支援、健康寿命延伸に関する事業を募集し、4団体から応募がありました。

6月28日（水）に審査会を開催し、採択事業を決定する予定です。



【昨年度市民主体のまちづくり活動費補助事業・キックオフセレモニーの様子】

## 第67回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

法務省主唱のもと、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため、社会を明るくする運動を実施します。

つきましては、7月の強調月間において次のとおり活動を展開します。

- 行動目標 ① 犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための取組を進めよう  
② 犯罪や非行をした人たちの立ち直りを支えよう
- 重点事項 「出所者等の事情を理解した上で雇用する企業の数を増やすこと」  
「帰るべき場所がないまま、刑務所から社会に戻る人の数を減らすこと」  
「薬物依存からの回復と社会復帰を長期的に支える地域の環境を作ること」  
「犯罪をした高齢者・障害者等が、社会復帰に必要な支援を受けられる環境を作ること」

### 1 広報啓発活動について

#### (1) 街頭宣伝

- ①日 時 7月3日(月) 午後5時00分～  
三島市役所本館第2会議室において出発式(小雨決行)  
\*出発式の後、市内4カ所で啓発リーフレット等を配布します。
- ②場 所 三島駅南口前、三島広小路駅前、三島田町駅前、日清プラザ前
- ③参加予定 推進委員 約100名

- (2) 各所に啓発ポスターの掲示を依頼  
(3) 懸垂幕を市役所本館壁面に、のぼり旗を市役所敷地各所に設置  
(4) 広報みしま6月15日号に掲載



街頭宣伝出発式(昨年度の様子)

### 2 小・中学校児童・生徒ポスター展について

小・中学生を対象に“社会を明るくする運動”の標語入りポスターを募集し、優秀作品の表彰・展示を行います。

- (1) 審査 6月14日(水) 午前9時30分～ 社会福祉会館  
(2) 展示 7月 3日(月)～18日(火) 市役所本館玄関ロビー  
7月19日(水)～27日(木) 日清プラザ  
(3) 表彰式 7月 1日(土) 午後1時30分～ 社会福祉会館  
特別賞15点、入選23点、佳作43点を表彰(81点)  
※応募総数 1,026点



ポスター表彰式(昨年度の様子)

### 3 ふれあいスポーツ交流大会について

静岡ダルクの施設利用者と保護司等とのスポーツ交流を通じて、更生保護の理解の促進と、施設利用者の意識高揚につなげます。

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

- (1) 日 時 7月11日(火) 午前8時～
- (2) 会 場 長伏グラウンドC (雨天時：函南町体育館)
- (3) 参加者 静岡ダルクの施設利用者、保護観察所、保護司 ほか
- (4) 競 技 ソフトボール (雨天時：バレーボール)



スポーツ交流大会 (昨年度の様子)

#### 4 矯正施設訪問について

更生保護への理解を深めるため、少年・少女の改善更生の処遇を行う施設を訪問します。

- (1) 日 時 7月31日(月)
- (2) 見学先 静岡少年鑑別所、静岡刑務所(静岡市)
- (3) 参加者 中学校PTA及び教員、保護司 ほか



矯正施設訪問 (昨年度の様子)

#### 5 一般公開ケース研究会について

非行から保護観察となった事例を共通の研究課題として、参加者それぞれの立場から話し合いを行います。

- (1) 日 時 7月29日(土) 午後1時30分～
- (2) 会 場 社会福祉会館 4階 大会議室 ほか(全館)
- (3) 参加者 小・中学校PTA、更生保護女性会員  
主任児童委員、保護司 ほか
- (4) 課 題 「15歳のコウセイくんの場合」



ケース研究会 (昨年度の様子)

#### 6 その他

犯罪・非行の防止について地域で話し合う地区集会などが開催されます。

三島市社会福祉部福祉総務課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：鈴木 武仁  
TEL. 055-983-2610 FAX. 055-976-5555  
e-mail : hukusou@city.mishima.shizuoka.jp

## 三島市空家等対策計画策定

～空き家等対策を総合的かつ計画的に実施します～

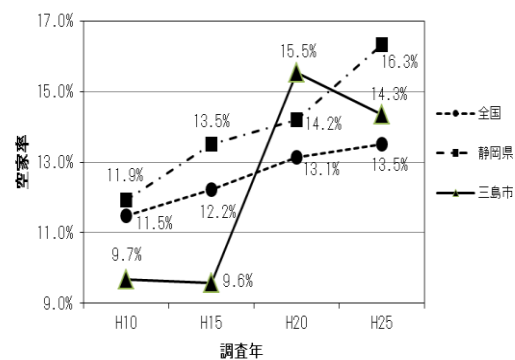
少子高齢化等により近年増加する空家等の中には、適切な管理が行われていないものもあり、防災、衛生、景観などの面で地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、その生活環境の保全を図り、あわせて空き家等の利活用を促進するため、平成 26 年 11 月に空家等対策の推進に関する特別措置法（以下「空家特措法」という。）が成立したことから、本市の空家等に関する基本姿勢やその対策を総合的かつ計画的に実施するため、空家特措法に基づく計画として、「三島市空家等対策計画」を策定しました。

### ここがポイント！

- 空家等に関する適切な管理の必要性を周知します。
- 周辺環境への悪影響が大きい特定空家等に対する助言・指導等を行います。
- 再利用可能な空家等については、市場流通やリフォームの促進に努めます。

### 1 三島市の空家の推移と現状

- ・国が平成 25 年度に実施した「住宅・土地統計調査」によると市の空家率は 14.3% (7,680 戸) と推計され、全国平均 13.5% を上回っています。(この調査には共同住宅等の空家が含まれています)
- ・平成 15 年以降、空家率は急激に増加しています。
- ・平成 27 年度に実施した「空家等実態調査」では、市内の戸建及び併用住宅の空家 941 戸を確認し、このうち建物の傾斜等の腐朽・破損がある空家を 65 戸、雑草等の繁茂等周辺環境に影響を及ぼす空家 272 戸を確認しました。



【国・県・市の空き家率推移】

### 2 計画に盛り込んだ内容(主要な部分)

- ・対策の対象とする地区：市内全域を指定とします。
- ・対策の対象とする空家等の種類：すべての空家等を対象とします。
- ・対策に関する基本的な方針について
- ・計画期間：平成 29 年 7 月から平成 32 年度まで
- ・特定空家等に対する措置について
- ・住民等からの空家等に関する相談への対応について
- ・空家等に関する対策の実施体制について



【管理不十分な空家等のイメージ】

三島市計画まちづくり部建築住宅課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：神山正己

TEL. 055-983-2644 FAX. 055-973-6722

e-mail : kenjyuu@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



ノルディックウォーキング推進事業  
**県内初！年長児向け「歩育支援事業」**  
～スマートウェルネスみしま 幼少期からの歩育支援～

三島市では、健康を核としたまちづくり「スマートウェルネスみしま」を通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる“健幸”都市づくりを進めています。その一環としまして、誰もが取り組みやすく運動効果が高いノルディックウォーキングを推進しています。

当事業は、幼少期から体の使い方や正しい歩行を、歩育を通じて身に付ける事を目的として、ノルディックウォーキングを体験してもらい、健康意識の向上を図るもので、5月末までに希望のあった幼稚園で開催いたします。

**ここがポイント！**

- 年長児を対象としたノルディックウォーキング体験は県内初です。
- ノルディックウォーキングにより楽しく歩くことを学びます。
- 講師はノルディックウォーキングの指導員資格を有している者が行います。

1 日時 平成29年6月30日（金）午前9時30分～ 1時間程度

2 対象 のびる幼稚園年長児

3 場所 のびる幼稚園（三島市青木164）

**4 内容**

- ・ノルディックウォーキング講話
- ・基本動作の習得
- ・遊びの要素を取り入れた体験

**5 その他開催予定の幼稚園**

(1)桜ヶ丘幼稚園

(2)しらゆり幼稚園

※上記2園の日程は調整中



【ノルディックウォーキング体験】

三島市健康推進部健康づくり課 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：杉澤達也  
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896  
e-mail : kenkou@city.mishima.shizuoka.jp



楽しく涼しく過ごせます！  
7月の楽寿園イベント

7月の楽寿園は大人気イベントが盛りだくさんです。  
クールスポット満載の楽寿園で、楽しく涼しく1日を過ごしてみたいはいかがでしょうか

**ここがポイント！**

- 楽寿園子ども七夕祭りは規模拡大！
- 子どもに大人気 水遊び広場オープン
- 厳選作品勢ぞろい、プロ作家による一味違う「ものづくりの街」Village
- 今年で開園65周年 楽寿園開園記念感謝デー
- 今年もやります！楽寿の森ビアガーデン

**1 楽寿園子ども七夕祭り**

日時 7月1日（土）午前10時～午後4時

主催 子ども七夕まつり実行委員会（まめのまるしえ）

内容 地元団体が開催する飲食・雑貨の手作り市「まめのまるしえ」は昨年の18店舗から約50店舗に規模拡大！

さらに、紙芝居師が全国から集結し楽寿園内を昔懐かしい雰囲気でも盛り上げると共に、紙芝居ワークショップなど体験エリアも充実。子供から大人まで遊べるイベントです。

**2 こども水遊び広場**

日時 7月13日（木）～9月3日（日）午前10時30分～午後3時30分

内容 子どもに大人気のクールスポットが今年もオープンします。

夏の暑い時期に、楽寿園の緑を楽しみながら、涼を求めてはいかがでしょうか？

**3 「ものづくりの街」Village**

日時 7月15日（土）16日（日）午前9時～午後4時

内容 今年は、陶磁・木工・皮革・ガラス・染織・金工など昨年を上回る出店応募者の中から116組の厳選された出店者によるこだわりの作品が勢ぞろいします。

梅御殿では料理家による夏野菜を中心とした野菜の盛りつけワークショップも開催します。

※16日（日）は開園記念感謝デーのため入園無料です。

**4 開園記念感謝デー**

日時 7月16日（日）午前9時～午後5時

内容 今年で開園65周年を迎える楽寿園、当日は入園無料です。

**5 楽寿の森ビアガーデン**

日時 7月19日（水）～9月16日（土）毎週 水・木・金・土 午後6時～午後9時

主催 一番町商店振興会（代表 源氏）

内容 毎週、水・木・金・土曜日の午後6時から午後9時まで

仕事の後は森の中でビールと共に楽しいひと時を過ごしてみたいはいかがでしょうか？

## 本町大中島商店会 七夕夜市

～今年も七夕夜市がやってきた！～

今年も本町大中島商店会による七夕夜市が開催されます！子供たちが飾り付けした七夕笹飾りが七夕の雰囲気盛り上げます。豪華な賞品を取りそえたお楽しみ抽選会や金魚すくい、射的ゲーム、納涼うまいもの市などが行われます。ぜひ、ご家族で「七夕夜市」にお出かけください。

### ここがポイント！

- 会場には子供会で制作した七夕飾りが展示され、三島の夜を彩ります。
- 毎年恒例の空クジなしのお楽しみ抽選会・射的ゲームなど子供たちが楽しめるイベントが盛りだくさんです。
- 納涼うまいもの市も開催し、家族みんなで楽しめます！

### 1 日時・場所

名 称 本町大中島商店会 七夕夜市

日 時 平成29年7月1日(土)、2日(日) 17:00～20:30 (小雨決行)

場 所 三石神社境内

### 2 内容

- 大中島子供会や商店街に買い物に来てくれた子どもたちが飾りつけをした七夕笹飾りの展示
- お楽しみ抽選会 (空クジはありません。)
- 射的ゲーム
- 金魚すくい
- 納涼うまいもの市



### 3 主催・問合せ

主 催 本町大中島商店会

問合せ 本町大中島商店会 055-975-3024 【ビストロ大木(大木氏)】

三島市産業文化部商工観光課 〒411-8666 静岡県三島市北田町 4-47 担当：藤掛  
TEL. 055-983-2655 FAX. 055-983-2754  
e-mail : syoukou@city.mishima.shizuoka.jp



せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

市民の力作が一堂に集結！

## 第65回三島市美術展

～会場を彩り、見る人の心をも彩る作品の数々～

市民の美術作品の発表及び鑑賞の場を提供し、これを通じて創作活動の発展と精神文化の高揚を図ることを目的に「第65回三島市美術展」を開催します。会期中には「日本画」、「洋画」、「彫刻・工芸」、「写真」、「書道」の5部門の作品が会場内に所狭しと展示され、見る人を魅了します。最終日には表彰式を開催し、優秀作品には賞を授与するほか、合評会も行います。

### ここがポイント！

- 複数部門の一斉展示、個々の作品に用いられる技法も様々なので個性が存分に溢れています。
- 展示する作品の総数は200点以上と見応え十分。会場内に所狭しと並べられます。
- 表彰式後の合評会では審査員が個々の作品に講評を述べます。直接アドバイスを聞ける機会です。

### 1 開催概要

- |          |   |
|----------|---|
| (1) 主催   | 三島市美術展実行委員会（実行委員長 高木 八重子）、三島市   |
| (2) 日時   | 平成29年7月4日（火）～7月9日（日）<br>午前10時から午後7時30分まで（9日は午後4時50分まで）  |
| (3) 会場   | 三島市民生涯学習センター3階 市民ギャラリー、多目的ホール、講義室<br>※入場料無料   |
| (4) 出品料  | 一人1部門につき1,000円  |
| (5) 応募点数 | 日本画（32点）、洋画（66点）、彫刻・工芸（28点）、写真（80点）、<br>書道（48点） 計254点<br>（昨年度実績）<br>日本画（37点）、洋画（80点）、彫刻・工芸（26点）、写真（79点）、<br>書道（40点） 計262点 |

### 2 表彰式

- |         |   |
|---------|---|
| (1) 日時  | 平成29年7月9日（日） 午後2時30分から                              |
| (2) 会場  | 三島市民生涯学習センター5階<br>第1研修室、第2研修室、第4研修室                 |
| (3) 内容  | 入賞者に賞状と記念品を授与                                       |
| (4) 賞編成 | 市長賞、議長賞、教育長賞、実行委員長賞、舜堂賞、<br>奨励賞（各部門数本） ※賞は合計約50本を予定 |



### 3 合評会

- |        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
| (1) 日時 | 平成29年7月9日（日） 午後3時50分から            |
| (2) 会場 | 三島市民生涯学習センター3階 市民ギャラリー、多目的ホール、講義室 |

三島市産業文化部文化振興課 〒411-8666 静岡県三島市大社町1-10 担当：小柴昂之  
TEL. 055-983-2756 FAX. 055-981-7720  
e-mail : bunka@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

世界文化遺産登録から4年  
**富士登山道開山式**

～三島から富士山に向かう人へのおもてなしと安全祈願～

2013（平成25）年に世界文化遺産に登録された富士山を訪れる観光客数は年々増えています。

富士山の山開きを迎えるにあたり、三島から富士山へ向かう登山客への温かいおもてなしと安全祈願を目的に「富士登山道開山式」を開催しています。

**ここがポイント！**

- 夏山登山期間中は、三島駅南口から富士山五合目までの路線バスが運行されています
- 「富士登山道開山式」は、昭和49年（1974年）から毎年行われています

**1 日時・場所**

- ・平成29年7月10日（月）午前10時～11時
- ・JR三島駅南口駅前広場（三島市一番町）

**2 内容**

- ・安全祈願
- ・挨拶
- ・農兵節・三島音頭の披露（浅間神社氏子会婦人部）

**3 その他**

- ・三島駅から富士宮口五合目行きの路線バスについて  
運行期間 7月8日（土）から9月10日（日）まで（予定）  
運行会社 富士急シティバス（株）  
電話：055-921-5367  
所要時間 約2時間（三島駅から富士宮口五合目までの片道）



富士登山道開山式の様子

三島市産業文化部 商工観光課 観光政策室担当：早川 千 411-8666 静岡県三島市北田町 4-47  
TEL. 055-983-2656 FAX. 055-983-2754  
e-mail：syoukou@city.mishima.shizuoka.jp

## 夏の交通安全県民運動

～安全を つなげて広げて 事故ゼロへ～

県民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ります。

三島市では、「反射材着用の推進」を運動重点項目と位置付けました。夏場は夜間においても、外出する機会が増加します。そのため、反射材の着用を推進することで、歩行者が自動車や自転車に自分の存在を知らせ、夜間の交通事故減少を目指してまいります。

### ここがポイント！

- 高齢者と子供の交通事故防止：高齢者の安全行動の促進、子供の夏休み期間における交通安全指導等を行います。
- 二輪車の安全利用の推進：交通ルールの遵守を促す街頭活動や安全教育、被害軽減につながる装備着用の広報活動等を実施します。
- 飲酒運転の根絶：飲酒運転を絶対に許さない環境づくりの推進、アルコールチェッカー等を活用した飲酒運転根絶の取組等を行います。

### 1 日時・場所

日時 平成29年7月11日（火）～20日（木）の10日間

場所 三島市内各所

### 2 事業の詳細等

- ・ 7月11日（火） 三島市役所前にて、「一斉街頭広報」を行います。（午前7時30分～）
- ・ 7月12日（水） 芙蓉台保育園にて、「シートベルトとチャイルドシートの着用推進活動」を実施します。
- ・ 7月13日（木） 交通安全母の会が主体となり、「交通安全ポスター作り」を開催します。
- ・ 7月19日（水） 三島市佐野見晴台2丁目の高齢者宅を訪問し、交通安全指導を行う、「二人三脚高齢者訪問指導」を実施します。

### 3 昨年度の運動の様子



三島市環境市民部 地域協働・安全課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：堤 基充  
TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130  
e-mail : chiiki@city.mishima.shizuoka.jp



## 平成29年 夏の交通安全県民運動実施計画書

- 1 期 間                    7月11日(火)～7月20日(木)まで    10日間  
 2 スローガン            ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～  
 3 運動の重点            ○ 高齢者と子供の交通事故防止  
                              ○ 二輪車の安全利用の推進  
                              ○ 飲酒運転の根絶  
                              ○ 反射材着用の推進

### 4 行事関係

行事名	実施日	行事内容	実施場所	関係機関・団体
交通指導員 県下一斉街頭指導	7月3日 (月) 7:00～9:00	三島・函南の交通指導員により、各主要交差点等で交通安全指導を実施し、交差点における事故防止を図る。	函南町内	三島市・函南町 交通指導員会 三島警察署 交通安全協会
	19:00～20:00		三島市 大社西交差点	
一斉街頭広報	7月11日 (火) 7:10～7:45	交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。	函南町役場前 交差点	三島警察署・警友会 三島市・函南町 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 老人クラブ連合会 地域交通安全活動推進委員会
	7:30～8:05		三島市役所 前・自治会主 要交差点・ 通学路	
交通教室	7月11日 (火) 9:50～11:00	保育園児を対象に交通安全教室を開催し、交通ルールの指導を行い、交通事故防止を図る。	白道保育園	白道保育園 交通安全指導員
シートベルトと チャイルドシート の着用調査	7月12日 (水) 8:00～9:00	保育園児の保護者に対し、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進する。	三島 芙蓉台 保育園	三島市 交通安全指導員 交通安全母の会
交通安全 ポスター作り	7月13日 (木) 9:30～11:30	交通安全母の会で交通安全ポスターを作製し、幼稚園・小学校・中学校に掲示して、交通安全を呼びかける。	社会福祉会館	三島市 交通安全母の会
親子ふれあい 交通教室	7月13日 (木) 10:40～11:00	乳児の保護者に対し、子供を交通事故から守る交通安全講話を実施する。	函南知恵の和館	交通安全指導員 函南町
交通安全 キャンペーン (SHINKIN BANK 370万ピカ ッと作戦2017)	7月13日 (木) 16:00～17:00	三島信用金庫と協力し、買い物客に対し反射材を配布し、交通安全を呼びかける。	イトーヨーカドー 三島店(仮)	三島警察署 三島信用金庫 交通安全協会 地域交通安全活動推進委員協議会

三島市 寿大学	7月14日 (木) 10:00~11:00	寿大学受講者に対し交通講和を行う。	三島市 生涯学習センター	三島市 交通安全指導員
シートベルトと チャイルドシート の着用調査	7月18日 (火) 7:30~8:30	保育園児の保護者に対し、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進する。	函南 さくら保育園	函南町 交通安全指導員 交通安全母の会
二人三脚 高齢者訪問指導	7月18日 (火) 13:30~15:30	交通安全指導員と民生委員が協力して、函南町内の高齢者世帯を訪問し交通安全を呼び掛ける。	函南町 畑地区	函南町、老人会 民生児童委員 交通安全指導員 三島警察署
二人三脚 高齢者訪問指導	7月19日 (水) 13:30~15:30	交通安全指導員と民生委員が協力し、高齢者宅を訪問し、外出時の注意及び安全指導で交通安全の意識の高揚を図る。	三島市 佐野見晴台 2丁目	三島市 民生委員 交通安全指導員
自転車カルガモ作 戦	7月20日 (木) 7:00~7:45	自転車利用者に対して、マナー遵守のための指導をするとともに、自発光式反射材の普及を推進する。	大場駅周辺	三島警察署 交通安全指導員 三島市・函南町 交通指導員会 交通安全協会

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

夏休み 思いっきり楽しんじゃおう！

**夏休みキッズランド**

～工作、世界の昆虫体験、昔懐かし紙芝居などのイベント開催～

夏休み期間中の子どもたち（幼児・小学生・中学生）に体験的なイベントを提供することで、余暇活用と健全な心身の育成に努めることを目的とする。

**ここがポイント！**

- 子どもたちは新しい夏の思い出に、大人は童心に返って楽しめます。
- 当日参加もできるイベントもありますので、気軽に参加できます。

**1 日時・場所**

日時 平成29年8月6日（日）午前10時～正午、午後1時～3時（講座により変動あり）

場所 三島市民生涯学習センター3階、5階

**2 事業の詳細****午前の部（10時～正午、一部9時30分～）**

イベント名（講師）	開催場所	定員	対象年齢	参加費
工作教室（9時30分～） ～水陸両用車を作ってみよう～ （伊豆技研工業株式会社）	5階 美術室・ 手芸室	20名 （要申込）	小高学年	500円
紙芝居と昔遊び （三ツ沢 グッチさん）	3階 講義室	なし	なし	無料
折り紙：はね馬で遊ぼう＆飛行機を折って飛ばそう フェルト：コースターとティッシュケースを作ろう （マナビスト連絡会）	5階 第1, 2, 4研修室	なし	なし	無料

**午後の部（13時～15時）**

イベント名（講師）	開催場所	定員	対象年齢	参加費
世界の昆虫に触れてみよう （大蔵生物研究所 大蔵さん）	3階 市民ギャ ラリー	30名程度 （要申込）	なし	無料
折り紙：はね馬で遊ぼう＆飛行機を折って飛ばそう フェルト：コースターとティッシュケースを作ろう （マナビスト連絡会）	5階 第1, 2, 4研修室	なし	なし	無料

**3 これまでの経過、補足情報**

昨年までは、「夏休み子どもセンター」として夏休みの宿題の講座を開催していたが、趣向を変更し、誰もが楽しむイベントにしました。

三島市教育推進部生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町1-8-38 担当：藤原早梨  
TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870  
e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp